

リサイクル・
廃棄物処理

社会を支える「鉄」をリサイクルして、 資源再利用に貢献しています

創業 1974年
従業員数 31人

株式会社関根商店

上田市住吉316-2
TEL.0268-24-2292 FAX.0268-27-0914



貴重な資源をリサイクルしています

関根商店は、工場・お店・工事現場・オフィス・家庭などから出る金属ゴミを集めて分別する仕事をしています。鉄をはじめステンレス・アルミ・銅・レアメタルなどの金属は半永久的に使えます。再利用することで貴重な資源を生かし、環境を守ります。また、工場の設備を使いやすく安全に並べる作業も得意です。



●わたしたちの仕事

金属リサイクル



鉄をはじめ、アルミ、ステンレス、銅などの非鉄金属、スマートフォンやハイテク製品に欠かせないレアメタルを回収買取して、リサイクルできるようにしています。



設備レイアウト

どこで、何を作業するかは大切ね



働く人が安全に効率よく仕事ができるように、工場を使う機械をどう置くかはとても重要です。関根商店は機械の位置を変えたり、取り去ったりする作業も得意です。長野県内だけでなく、遠い町の工場からたのまれることもあります。

廃棄物処理



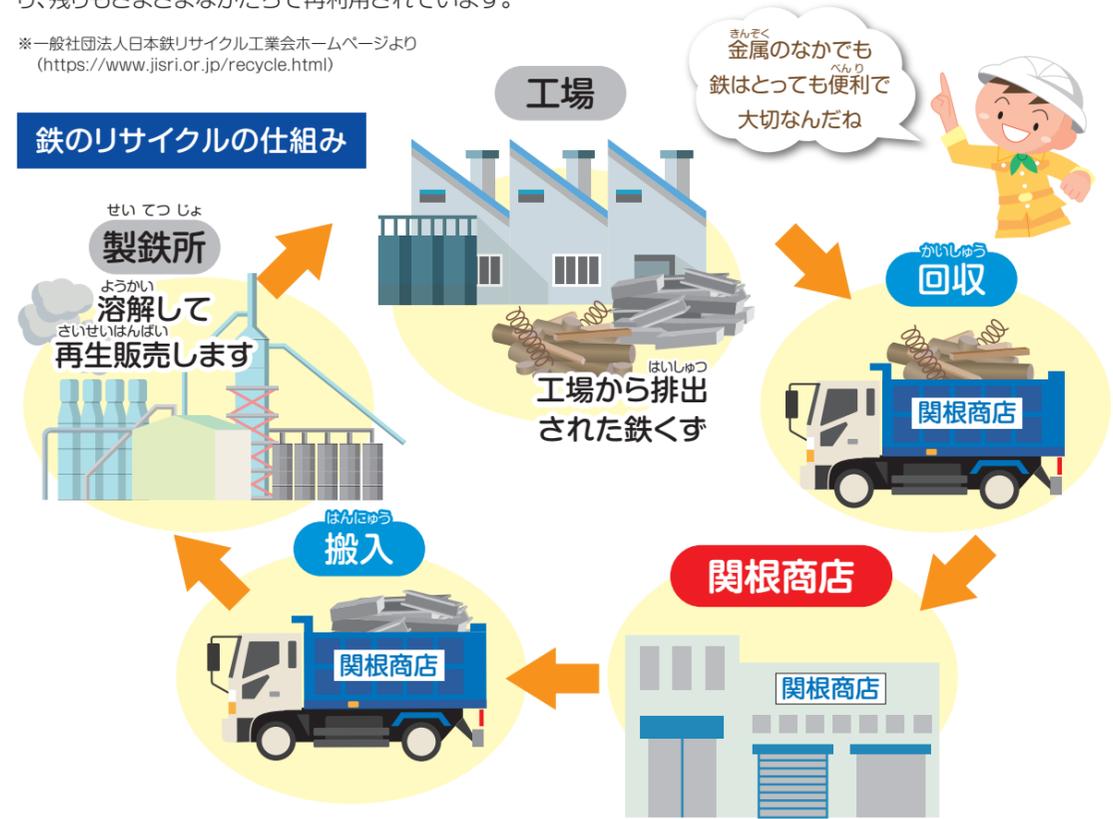
工場などから出るゴミは、家庭ゴミのように捨てることができません。環境や人間、動物に悪い影響がないように、安全に処理する責任があります。関根商店はそういったゴミを正しく処理できるように、集めて運ぶお手伝いをしています。

●「産業の米」といわれる鉄を大切に使うために

鉄はあらゆるものに使える便利な金属で、半導体とならんで「日本の産業の米」と呼ばれてきました。資源保護のためには、すでに社会に出回っている鉄を使い続けることが重要です。関根商店は工場などから出た鉄スクラップを回収しています。さいごは製鉄所で溶かして新しい鉄として生まれ変わります。日本全体で1年に回収される鉄スクラップは、東京タワー（4,000トン）約5,900個と同じ量*があります。このうち80%は製鉄所で生まれ変わり、残りもさまざまなかたちで再利用されています。

*一般社団法人日本鉄リサイクル工業会ホームページより
(<https://www.jisri.or.jp/recycle.html>)

鉄のリサイクルの仕組み



なぜ金属はリサイクルする必要がある？

金属は地中から掘り出して使いますがとても難しく、地球上にある金属をすべて掘り出すのは不可能です。そこで重要になるのが金属のリサイクルです。関根商店ではSDGsの「11:住み続けられるまちづくりを」と「12:つくる責任つかう責任」について取り組んでいます。

さらに新型コロナウイルス感染症の流行やロシアのウクライナ侵攻の影響もあり金属の値段が上がっており、今ある金属を大切に使うことが世界的に強く求められています。関根商店は世界基準のものさしであるISO (国際標準化機構) 規格を取り、関根商店の仕事がまわりの自然や地域の人たちに悪い影響を与えないことを約束しています。

